

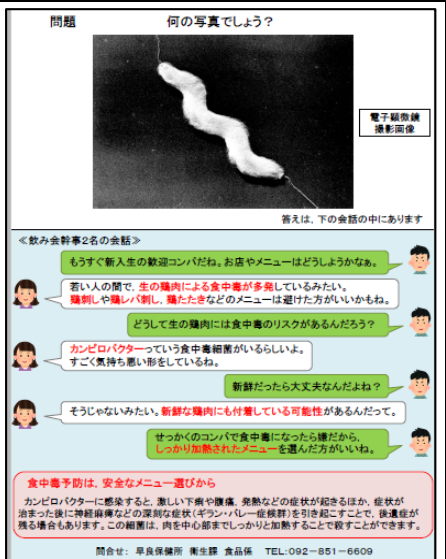
19	若者を対象とした食中毒予防啓発	実施主体 福岡市 (早良区衛生課)
		連携機関 -

●**目的**
若者世代に多発している鶏肉生食による食中毒の未然防止

●**活動内容**

- ・実施時期 平成28年4月～10月
- ・実施場所 早良区内大学・専門学校
- ・対象者, 参加人数 早良区内の7つの大学・専門学校の学生 約2600名
- ・実施内容 カンピロバクター食中毒対策として、安易に鶏刺しや鶏たたきなど生や加熱不足の鶏肉のメニューを選ばないこと、飲食店で鶏肉料理を食べるときは、中心部までしっかり加熱したメニューを選ぶこと等を各学校の協力を得て下記の方法で啓発した。
 - ①講習会を実施
 - ②チラシをホームルームで配布し、内容を説明
 - ③学生にメール配信
 - ④学内にポスター掲示

※啓発方法は学校により異なる。複数実施あり。



ポスター, チラシ

●**活動の成果・効果**
ポスター掲示だけでなく、ホームルームでの説明やメール配信等を行ったことで、学生に直接呼びかけることができ、効果的な啓発ができたのではないかと考える。

●**課題, 今後の展望**
学生に直接啓発する方法を進めていく。また、実施方法について検討し、さらに効果的な啓発を行っていきたい。

団体の紹介や食育に関するPRなど
早良区保健福祉センター衛生課
若者に限らず、市民のみなさんに対して食中毒予防の啓発として、Facebook「早良区情報玉手箱」への記事掲載や地下鉄駅でのポスター掲示を行っています。
また、日頃の手洗い方法を確認していただき、清潔な手で調理や食事をしていただくことを目的として『手の洗い残しゼロチャレンジ』を実施しています。手洗いチェッカー(判定機)で手洗いのクセや弱点を確認し、洗い残しゼロの清潔な手を目指してみませんか?無料で手洗いチェッカーを貸し出しておりますので、お気軽にお問合せください。

記入者(所属) 早良区保健福祉センター衛生課
(連絡先) TEL 092-851-6609/fax 092-822-5733
E-mail eisei.SWO@city.fukuoka.lg.jp

取組の内容